

「禁煙支援活動のススメ」

発表者：内田あや（若松町店） 中村絵美（ミキ調剤）

その他担当：北川（女子医大通り店）、麻生（若松町店）

荒井（ミキ調剤）、村田、西川（渋谷店）

小峯（祖師谷店）、長久保（ブロック長）

2008年度から、特定健診・保健指導が導入されました。また、禁煙を「病気」と考え保険で治療を受けられるようになり、さらに、一般薬としてガム・パッチも販売されるようになりました。世間でも禁煙を推奨し、路上喫煙の禁止、駅やデパート等の公共の場や職場で「禁煙」や「分煙」が多くなっています。

そこで私たちは、①禁煙支援の啓蒙

②処方箋持参患者以外の客層の取り込み

③薬剤師の活動の場を増やす

以上を目的とし、今年2月から禁煙支援活動をスタートしました。

現在、若松町店、ミキ調剤、渋谷店、祖師谷店、女子医大通り店で行っています。

当初は、「禁煙相談をしようとする人がいるだろうか？」「処方箋とは別の部分で定期的にサポートしていけるのか？」と疑問と不安を持ちながら、「禁煙支援マニュアル（ミキ薬局版）」を手に入れました。

スタッフの協力のもと活動を始めると、思った以上に禁煙に興味を持ち相談される方が多いこと、また継続支援が難しいこと等これまで試行錯誤した経験や禁煙成功者が初めて誕生したときの喜びなどをご紹介します。

禁煙を成功させるには、禁煙にチャレンジする本人の意志がとても大切ですが、支援する私たち薬剤師の禁煙支援に対する意識も大きく関係していると感じています。

ただ待っているだけでなく積極的に声かけを行い禁煙の大切さを訴えなければ何も始まりません。そして、支援対象者と信頼関係を築き次へつなげていくことが、大切なことではないかと思えます。

今後もより多くの人に禁煙のメリットをアピールし、患者さんの健康維持の手助けをしていきたいと考えています。

「ミキ薬局に行けば禁煙相談ができる」「処方箋がなくても相談できる！」ことを多くの人に知ってもらいたい。

まだ、活動していない店舗の方、一緒に始めてみませんか？